

EVM User's Guide: BP-IWRL6432WMOD

BP-IWRL6432WMOD 評価ボード ユーザーガイド



説明

テキサス インストルメンツの BP-IWRL6432WMOD は、60GHz のミリ波センサ モジュールを搭載した IWRL6432W 向けの低コストで使いやすい FR4 ベースの評価ボードです。この評価基板 (EVM) には、レーダーモジュール向けソフトウェアを評価し開発を開始するために必要なものすべてが含まれています。この評価基板は、スタンドアロン動作と、TI 標準のブースタパックコネクタを使用した外部マイコン ベースの接続をサポートします。また、この評価基板には、モジュールリセット用のオンボードボタン、電源とリセット用の LED、存在検出用の専用 LED も搭載されています。評価基板には、デモ用の FTDI USB が 1 つ、uDFP パッチ更新のための XDS110 USB が 1 つあります。

設計を開始

詳細については、[クイックスタートガイド](#)をご覧ください

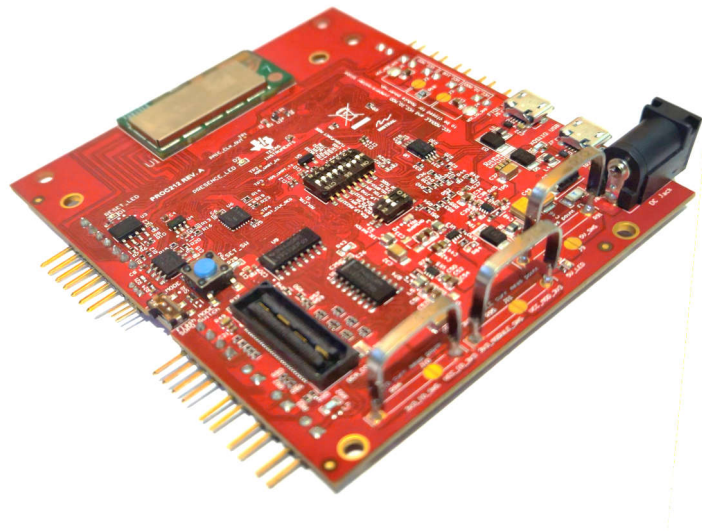
特長

- 57 ~ 61.5GHz のミリ波レーダー センサ モジュールの評価ボード
- IWRL6432WMOD がプリインストールされています

- モジュールや他の部品のための用のオンボード電源供給ネットワーク
- 2 つの USB ポート: FTDI (デモ用)、XDS110 (uDFP パッチ更新用)
- TI の標準 Launchpad を使用した外部マイコン ベースの動作のためのオンボード ブースタパックコネクタ
- 存在検出専用 LED

アプリケーション

- エアコン
- 自動ドア / ゲート
- ゲーム
- ホームシアター / エンターテインメント
- IP ネットワーク カメラ
- 占有検出器
- PC / ノート PC
- ポータブル エレクトロニクス
- 冷蔵庫、冷凍庫
- スマートウォッチ
- タブレット
- テレビ
- サーモスタット
- ビデオドアベル



1 評価基板の概要

1.1 はじめに

BP-IWRL6432WMOD は、TI 初の 60GHz ミリ波センサ モジュール IWRL6432WMOD 向けのブースタパック評価基板です。この評価基板は、デモと、ミリ波センサ モジュールのすべての機能評価向け機能を搭載しています。

1.2 キットの内容

キットの内容は以下のとおりです。

- BP-IWRL6432WMOD
- Micro USB ケーブル (1m)
- 取り付けねじ
- 評価基板 クイック スタート ガイド

1.3 仕様

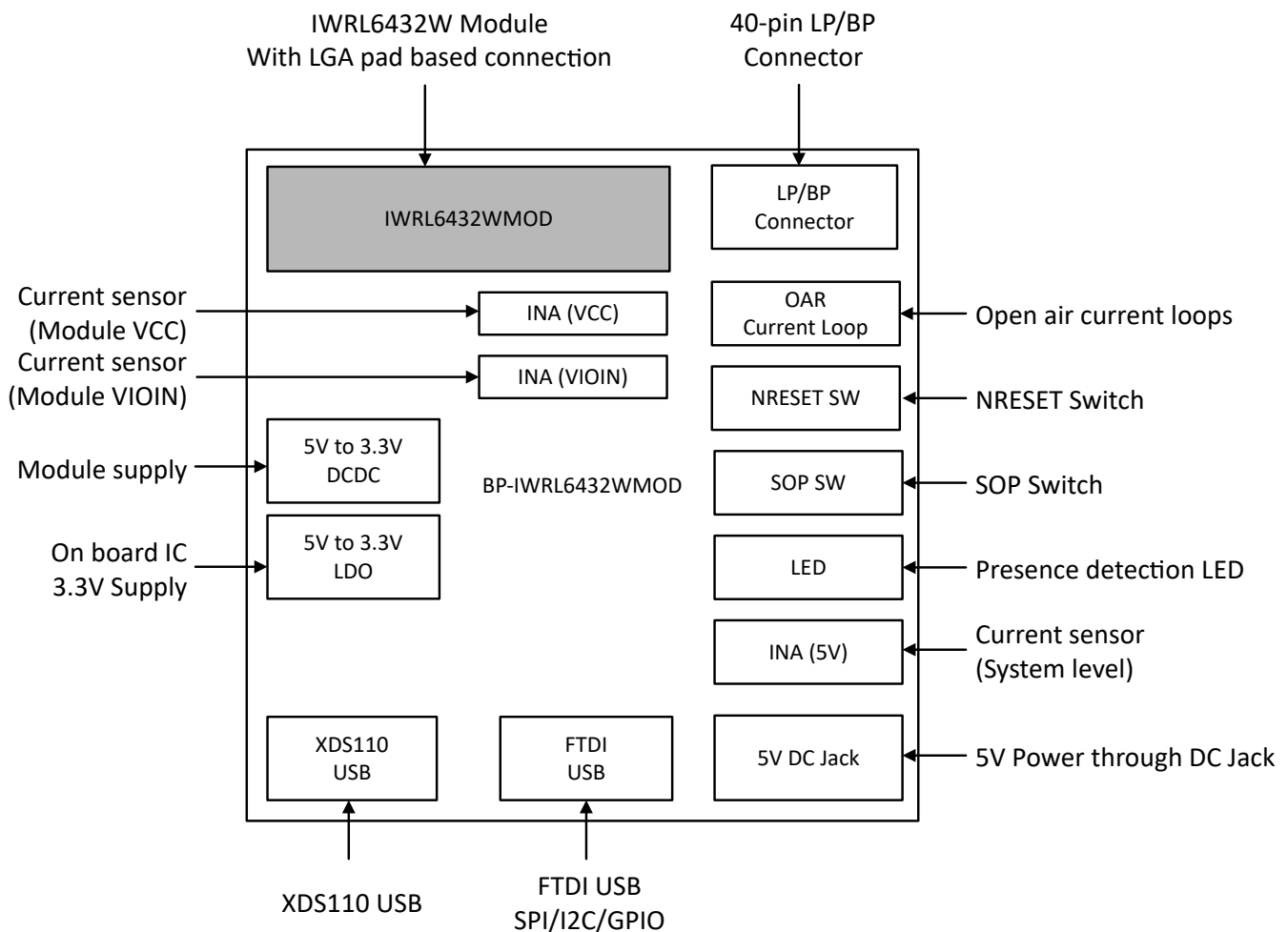


図 1-1. 機能ブロック図

図 1-1 は BP-IWRL6432WMOD の機能ブロック図を示しています。

この評価基板は、30 ピン ランド グリッド アレイ (LGA) パッドを使用してモジュールと接続します。モジュールの主な通信インターフェイスは SPI で、モジュールの構成と TI デモでのデータ出力の両方に使用されます。SPI インターフェイスは、USB ポート経由でオンボード FTDI チップで利用できます。この評価基板は、FTDI USB を活用してホスト PC を使用したモジュールのスタンドアロン動作をサポートしています。TI の uDFP SDK パッケージとそのシンプルなユーザー インターフェイスを使用すると、検出感度要件に基づいてモジュールを簡単に構成できます。

また、この評価基板は、ボード上で使用可能なブースタパック コネクタを使用して、外部マイコン ベースの接続もサポートしています。この結果、TI の標準的な **Launchpad** との統合を容易にし、外部マイコンとの通信を実施して、モジュールの構成や検出のデータを取得することができます。

BP-IWRL6432WMOD は、モジュールリセットを容易にする **NRESET** スイッチ、専用の存在検出 **LED**、および **uDFP** パッチ更新をサポートするための **XDS110** インターフェイスを備えた追加の **USB** ポートを備えています。

さらに、この評価基板はモジュール レベルとシステム レベルで消費電力を測定するための **INA** を搭載しています。手動測定では、ホール エフェクト センサをベースとした電流測定をサポートするために、開放空気中の標準電流ループも存在します。

1.4 製品情報

TI の IWRL6432WMOD は、TI の IWRL6432W 60GHz ミリ波センサを搭載した包括的なシステム ソリューション/モジュールです。このモジュールは 57 ~ 61.5GHz (4.5GHz の帯域幅) の周波数帯域で動作し、単一のハードウェア設計とシンプルな API 構成で動作します。存在検出とモーション検出を必要とするアプリケーションに対応できます。

IWRL6432WMOD は、上記のユースケースに適したシンプルですぐに使用できる導入可能なソリューションであり、以下の特長があります。

1. 31mm (奥行き) x 15mm (幅) x 1.6mm (高さ) の小型サイズ
2. 取り付けが簡単な LGA パッド ベースのモジュールの取り付け - 18 パッド インタフェース
3. (SPI 経由で) 外部マイコンから範囲、感度、更新レートを構成するためのシンプルな API。
4. GPIO を使用した存在およびモーション検出表示。
5. 視野角 (FoV) を備えた PCB 上にエッチングされた 2D アンテナ: ± 60 度 (水平)、± 60 度 (垂直)
6. FCC、RED、TELEC の各認証を取得する対象モジュール型の認証

2 ハードウェア

2.1 評価基板のマーキング

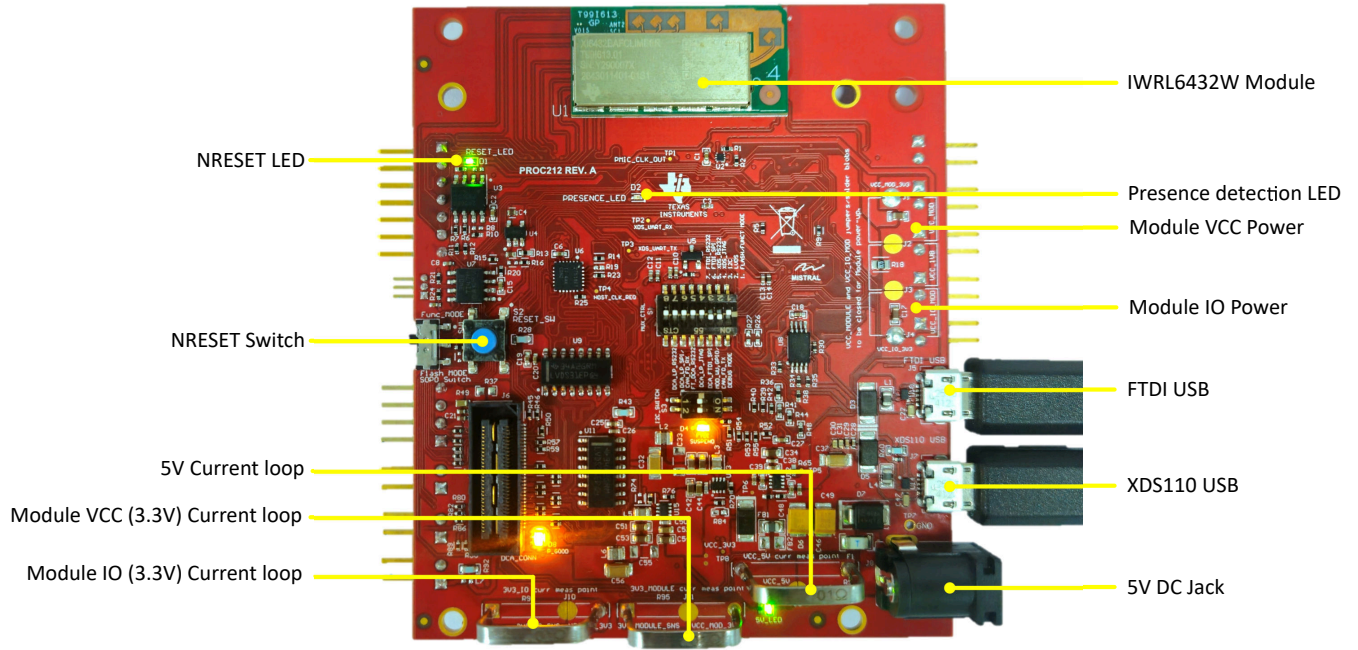


図 2-1. BP-IWRL6432WMOD - TOP

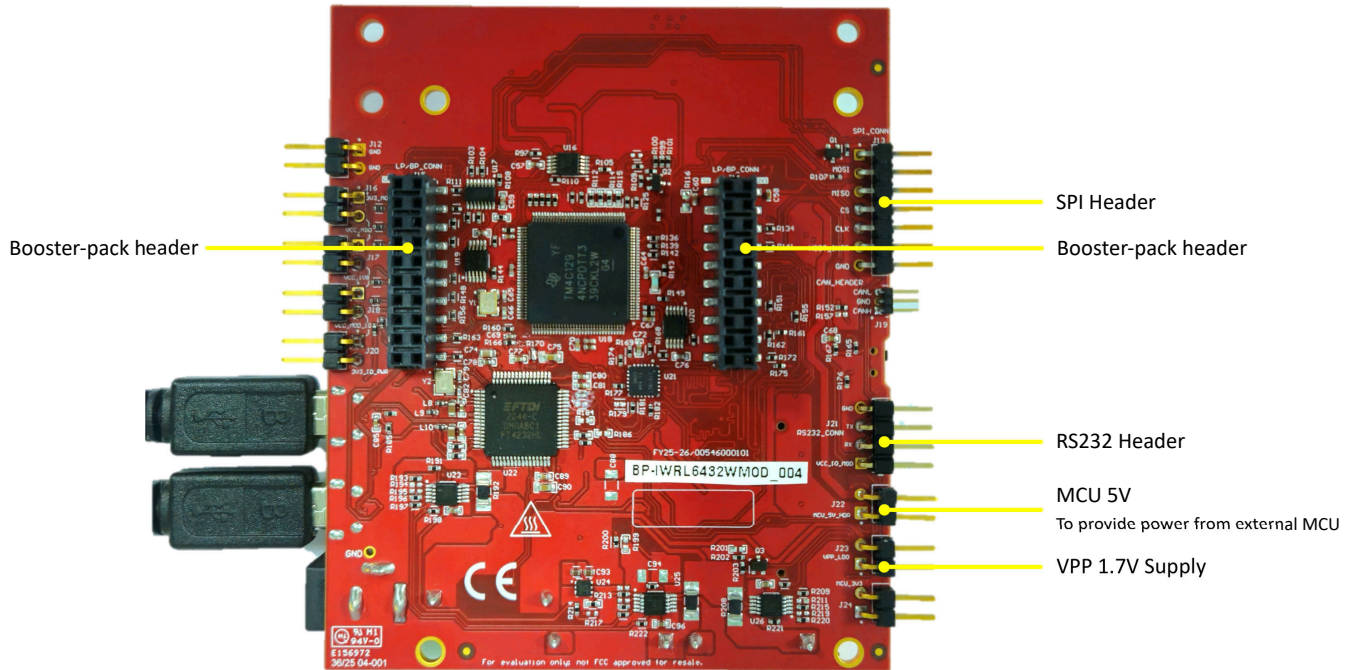


図 2-2. BP-IWRL6432WMOD - BOTTOM

2.2 電源要件

5V 電源を使用して、この評価基板に電力を供給できます。5V は、さまざまな方法で供給できます。

1. **USB:** ホスト PC を搭載している 2 個の USB ポートのいずれかから、この評価基板に電力を供給できます。
2. **5V DC ジャック:** 評価基板は、オンボードの 5V の DC ジャックを使用して電力を供給できます。
3. **外部マイコン (Launchpad):** 外部 Launchpad からブースタパック コネクタを使用して、この評価基板に電力を供給できます。この場合、J22 を閉じる必要があります。

注

1. 5V DC ジャックは、他の 5V 電源よりも優先されます。これは、5V DC ジャックが接続された状態で USB ケーブルが取り外された場合でも、モジュールの電源が中断されないようにするためです。
2. USB 以外で、DC ジャックまたは外部 Launchpad ベースの 5V 電源のみを使用する場合は、以下の手順に従うことをお勧めします。
 - a. 2 本の USB ケーブルのいずれかを使用して、評価基板に電源を投入します
 - b. 5V DC ジャックを接続するか、ブースタパック ヘッダーに接続された外部 Launchpad で J22 を閉じます
 - c. USB 電源を取り外します

2.3 構成

2.3.1 TI デモのセットアップ

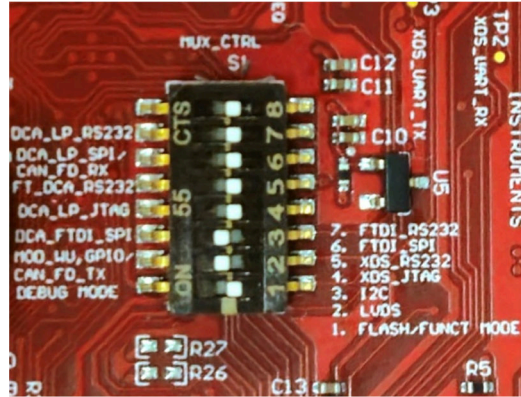


図 2-3. S1 - TI デモ用のスイッチ設定

TI デモを実行するには、以下の手順に従ってください。

1. マイクロ USB ケーブルを使用して、評価基板の FTDI USB をホスト PC に接続します。
2. 図 2-3 に示すスイッチの設定を確認します
3. TI のミリ波 uDFP ビジュアライザを使用して、TI デモを実行します

詳細については、uDFP 資料「[ミリ波 uDFP](#)」を参照してください

2.3.2 外部マイコン - Launchpad ベースのセットアップ

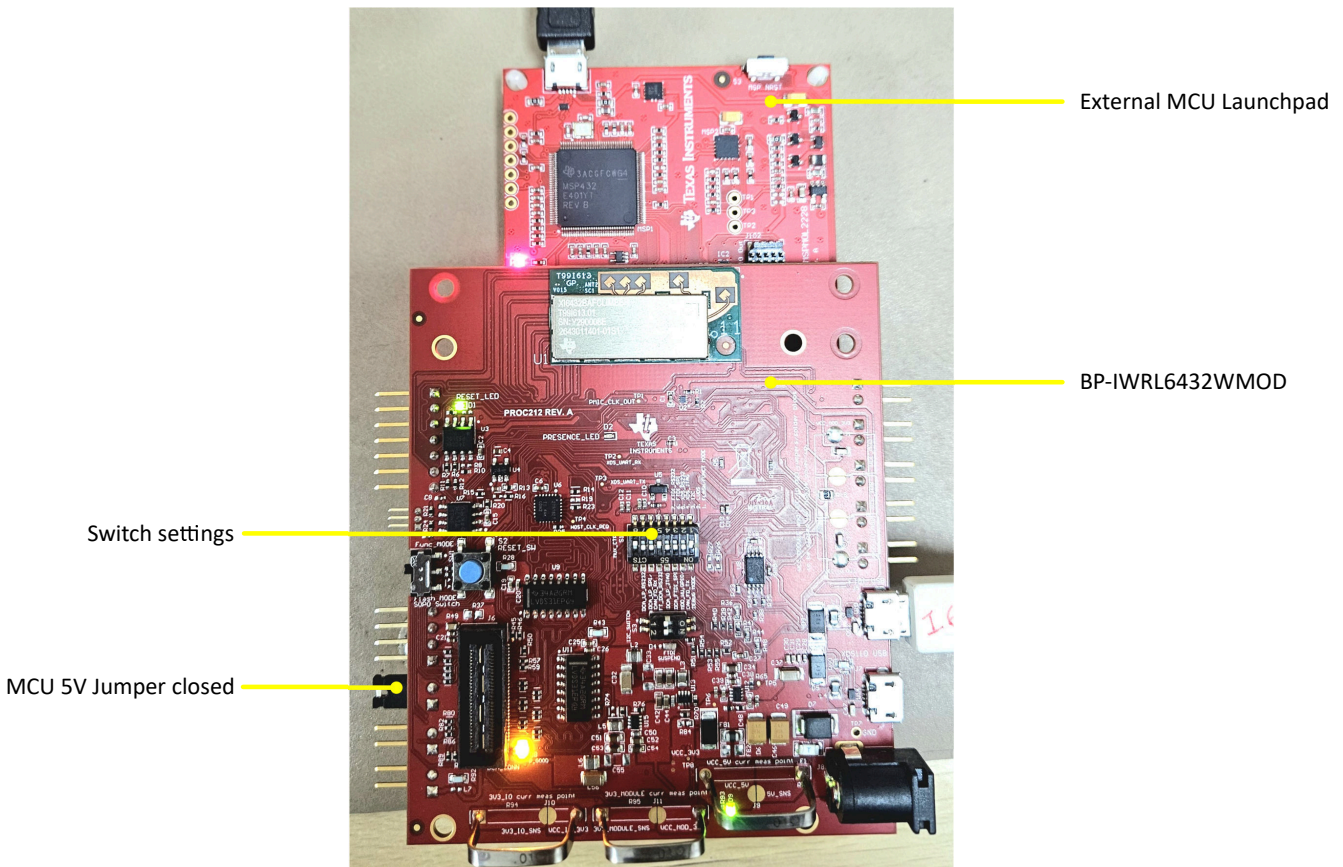


図 2-4. 外部マイコン - Launchpad の接続

外部マイコン - Launchpad と接続するには、次の手順に従います。

1. PCB の底面にあるブースタパック コネクタを使用して、Launchpad のヘッダーと接続します
2. ピンマッピングが正しいことを確認します。図 2-6 に、コネクタの詳細を示します。

2.4 ヘッド情報

2.4.1 SPI ヘッダー

SPI ヘッダー

J13 は SPI ヘッダーです。J13 を使用してオンボードの SPI にアクセスするには、S1 スイッチの設定が以下になっている必要があります。

表 2-1. J13 で外部 SPI を使用するための S1 スイッチ設定

スイッチ	位置
S1.1	OFF
S1.2	オン
S1.3	オン
S1.4	OFF
S1.5	OFF
S1.6	オン
S1.7	OFF

2.4.2 ブースタパック ヘッダー

ブースタパック ヘッダー

ブースタパック ヘッダーを使用して外部ローンチ パッドに接続するには、ピン マッピングが確実に行われる必要があります。

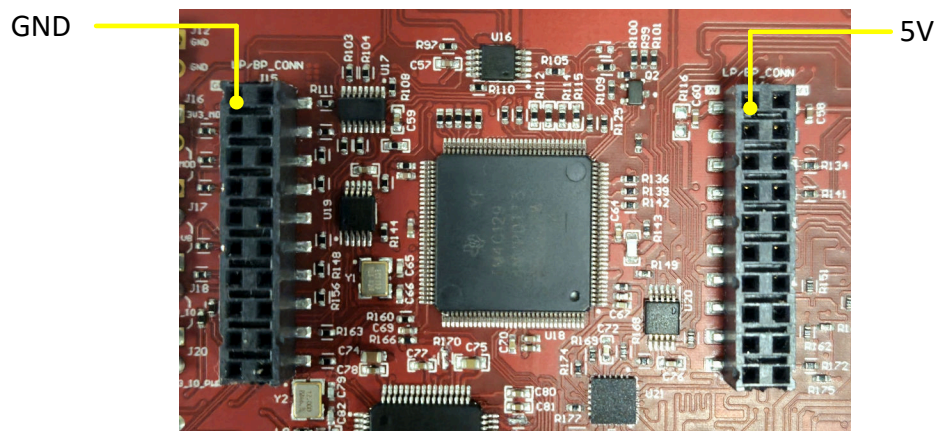


図 2-5. ブースタパック コネクタ

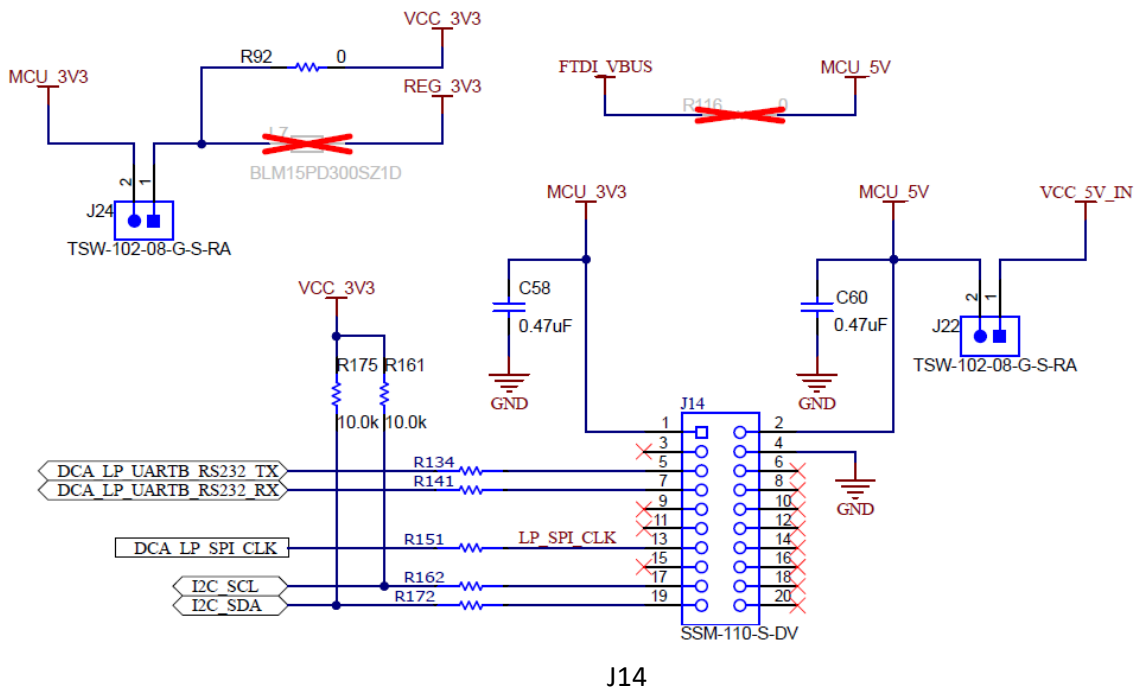
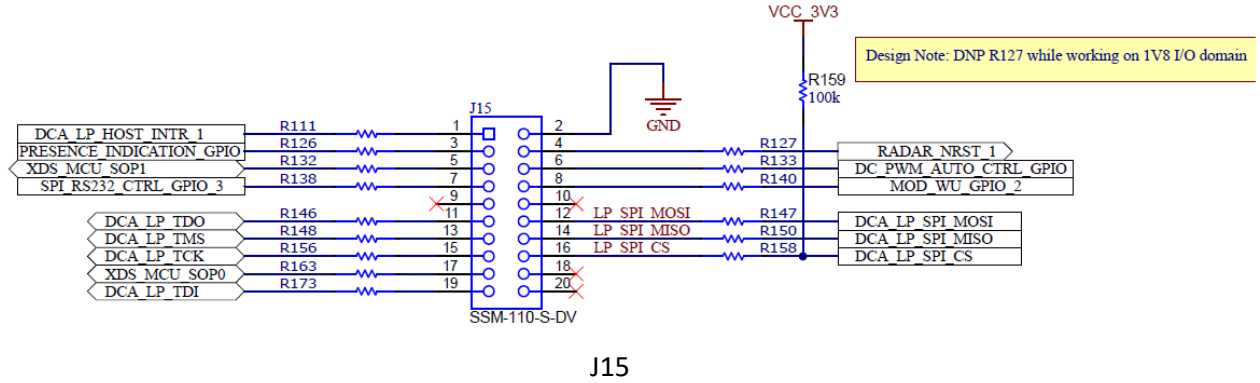


図 2-6. ピン配置図 - ローンチパッドのピン配置で確認してください

2.5 ジャンパ情報

VCC_MODULE モジュールにコア (VCC) 電源を供給するには、半田付けジャンパ J1 またはヘッダー ジャンパ J16 のいずれかを閉じる必要があります。

VCC_IO_MODULE モジュールに IO 電源を供給するには、半田付けジャンパ J4 またはヘッダー ジャンパ J20 のいずれかを閉じる必要があります。

注

この評価基板では、デフォルトで J1 と J4 は閉じています

2.6 プッシュ ボタン

リセットスイッチ S2 は、デバイスをリセットするためのプッシュ ボタン スイッチです。

2.7 インターフェイス

デモ: デモ用に、この評価基板は J5 USB で SPI インターフェイスを搭載しています

デバッグと開発: デバッグと開発の目的で、この評価基板は J7 で XDS110 USB を搭載しています

外部マイコン - Launchpad: J14 と J15 は、TI の標準的な Launchpad エコシステムと接続するための標準的な LP/BP コネクタです。

2.8 uDFP パッチの更新

uDFP パッチを更新できるように、評価基板には J7 (図 2-1) に XDS110 USB が搭載されています。詳細については、uDFP 資料「[ミリ波 uDFP](#)」を参照してください

3 ソフトウェア

3.1 ソフトウェアの説明

TI.com「[ミリ波 uDFP](#)」から TI のミリ波 uDFP パッケージをダウンロードし、インストールします。以下の場所にあるユーザーガイドを参照してください。<Installation folder>\mmWaveuDFP-0X_0X_0X_0X\Tools\Module_Visualizer_User_Guide.pdf

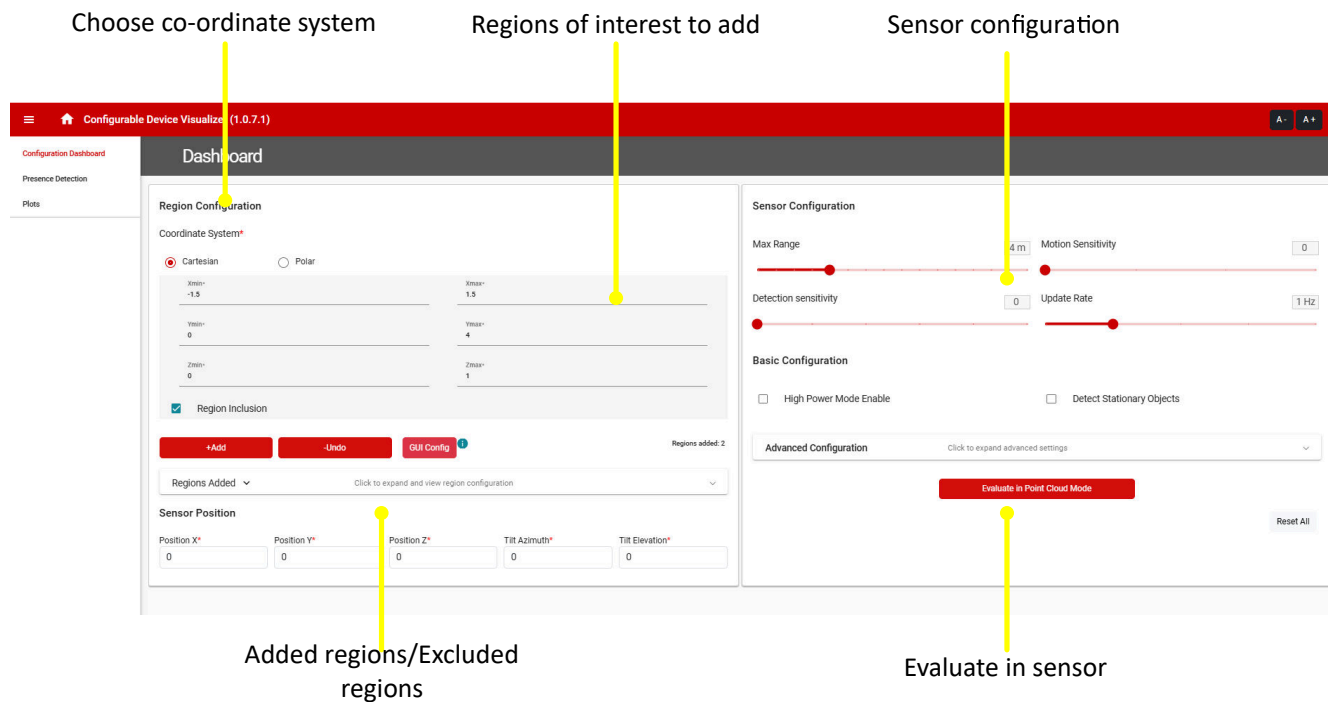


図 3-1. uDFP ビジュアライザの UI

4 実装結果

4.1 評価設定

セクション 2.3.1 で説明したデモのセットアップを確認します。

4.2 性能データおよび結果

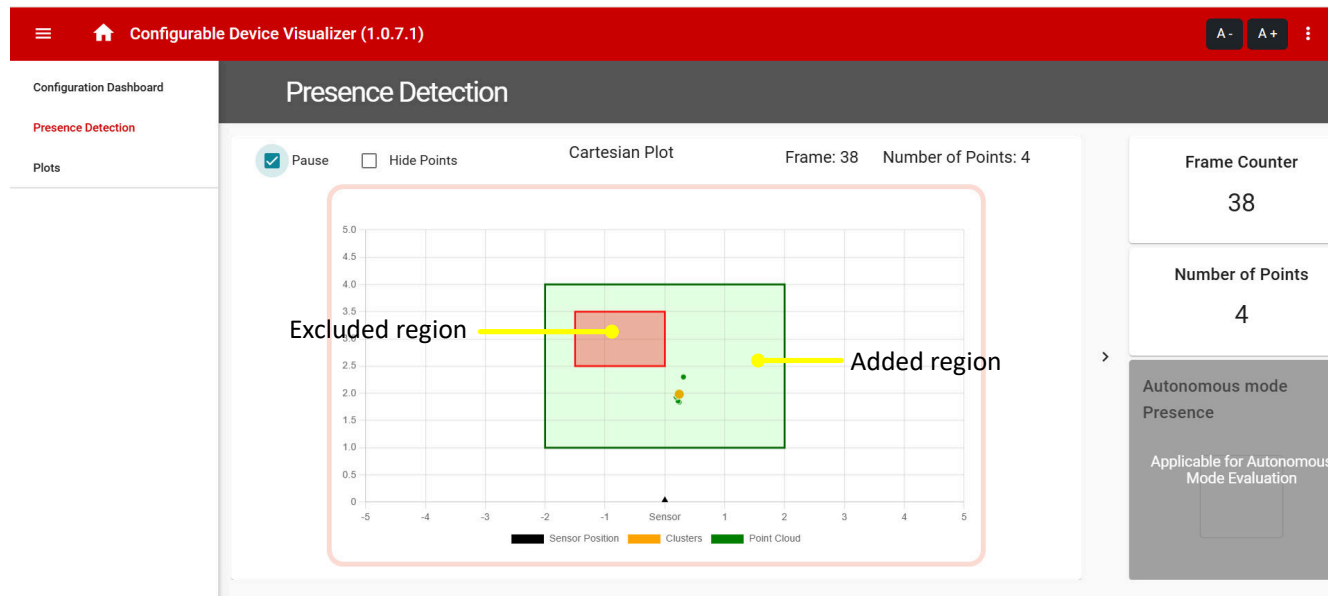


図 4-1. uDFP ビジュアライザのポイント クラウド データからの直交座標プロット

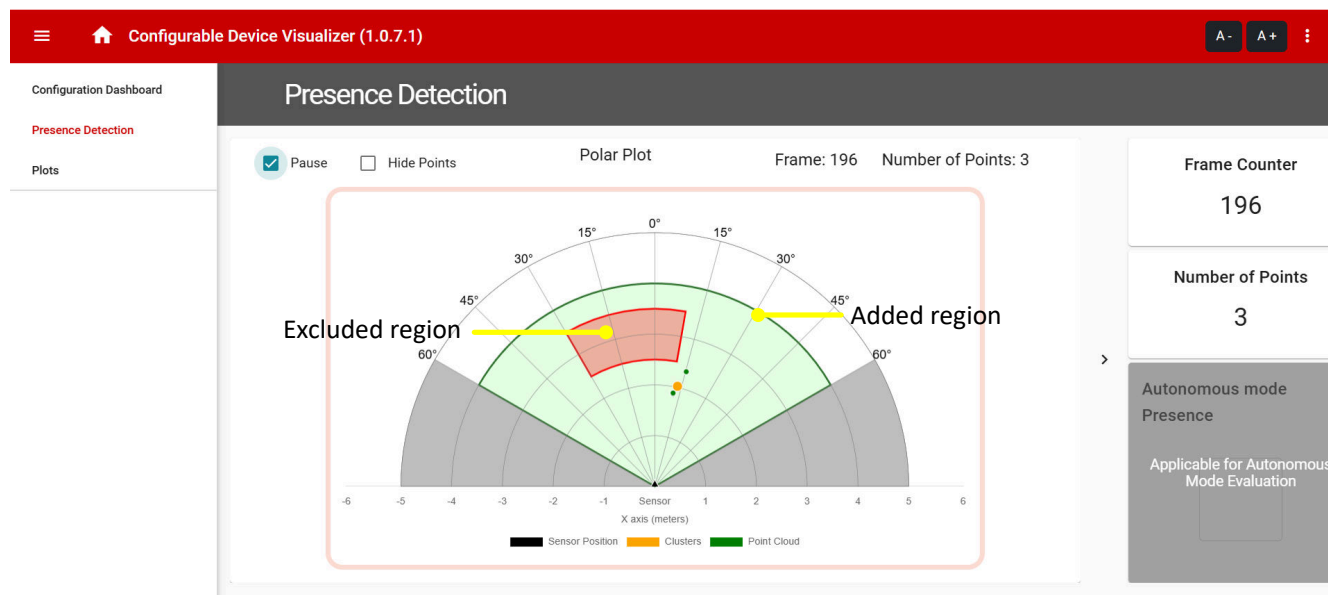


図 4-2. uDFP ビジュアライザ内のポイント クラウド データからの極性プロット

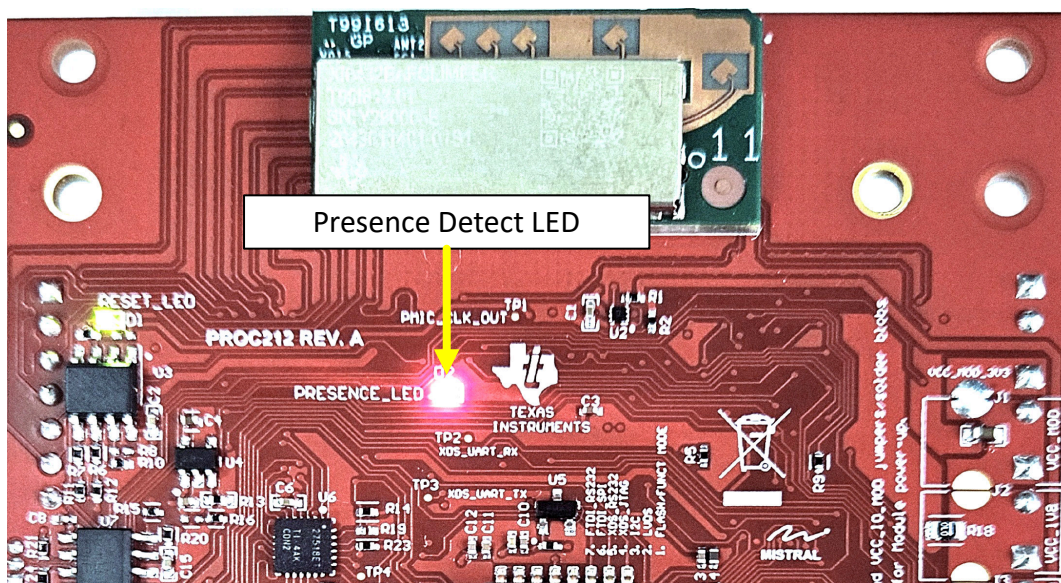


図 4-3. 評価基板上の存在検出 LED が点滅 - 存在を検出

5 ハードウェア設計ファイル

5.1 回路図

[設計回路図](#)

5.2 PCB のレイアウト

[設計レイアウト](#)

5.3 部品表 (BOM)

[設計部品表 \(BOM\)](#)

6 関連資料

IWRL6432WMOD データシート - [IWRL6432WMOD](#)

IWRL6432W データシート - [IWRL6432W](#)

STANDARD TERMS FOR EVALUATION MODULES

1. *Delivery:* TI delivers TI evaluation boards, kits, or modules, including any accompanying demonstration software, components, and/or documentation which may be provided together or separately (collectively, an "EVM" or "EVMs") to the User ("User") in accordance with the terms set forth herein. User's acceptance of the EVM is expressly subject to the following terms.
 - 1.1 EVMs are intended solely for product or software developers for use in a research and development setting to facilitate feasibility evaluation, experimentation, or scientific analysis of TI semiconductor products. EVMs have no direct function and are not finished products. EVMs shall not be directly or indirectly assembled as a part or subassembly in any finished product. For clarification, any software or software tools provided with the EVM ("Software") shall not be subject to the terms and conditions set forth herein but rather shall be subject to the applicable terms that accompany such Software
 - 1.2 EVMs are not intended for consumer or household use. EVMs may not be sold, sublicensed, leased, rented, loaned, assigned, or otherwise distributed for commercial purposes by Users, in whole or in part, or used in any finished product or production system.
2. *Limited Warranty and Related Remedies/Disclaimers:*
 - 2.1 These terms do not apply to Software. The warranty, if any, for Software is covered in the applicable Software License Agreement.
 - 2.2 TI warrants that the TI EVM will conform to TI's published specifications for ninety (90) days after the date TI delivers such EVM to User. Notwithstanding the foregoing, TI shall not be liable for a nonconforming EVM if (a) the nonconformity was caused by neglect, misuse or mistreatment by an entity other than TI, including improper installation or testing, or for any EVMs that have been altered or modified in any way by an entity other than TI, (b) the nonconformity resulted from User's design, specifications or instructions for such EVMs or improper system design, or (c) User has not paid on time. Testing and other quality control techniques are used to the extent TI deems necessary. TI does not test all parameters of each EVM. User's claims against TI under this Section 2 are void if User fails to notify TI of any apparent defects in the EVMs within ten (10) business days after delivery, or of any hidden defects with ten (10) business days after the defect has been detected.
 - 2.3 TI's sole liability shall be at its option to repair or replace EVMs that fail to conform to the warranty set forth above, or credit User's account for such EVM. TI's liability under this warranty shall be limited to EVMs that are returned during the warranty period to the address designated by TI and that are determined by TI not to conform to such warranty. If TI elects to repair or replace such EVM, TI shall have a reasonable time to repair such EVM or provide replacements. Repaired EVMs shall be warranted for the remainder of the original warranty period. Replaced EVMs shall be warranted for a new full ninety (90) day warranty period.

WARNING

Evaluation Kits are intended solely for use by technically qualified, professional electronics experts who are familiar with the dangers and application risks associated with handling electrical mechanical components, systems, and subsystems.

User shall operate the Evaluation Kit within TI's recommended guidelines and any applicable legal or environmental requirements as well as reasonable and customary safeguards. Failure to set up and/or operate the Evaluation Kit within TI's recommended guidelines may result in personal injury or death or property damage. Proper set up entails following TI's instructions for electrical ratings of interface circuits such as input, output and electrical loads.

NOTE:

EXPOSURE TO ELECTROSTATIC DISCHARGE (ESD) MAY CAUSE DEGRADATION OR FAILURE OF THE EVALUATION KIT; TI RECOMMENDS STORAGE OF THE EVALUATION KIT IN A PROTECTIVE ESD BAG.

3 Regulatory Notices:

3.1 United States

3.1.1 Notice applicable to EVMs not FCC-Approved:

FCC NOTICE: This kit is designed to allow product developers to evaluate electronic components, circuitry, or software associated with the kit to determine whether to incorporate such items in a finished product and software developers to write software applications for use with the end product. This kit is not a finished product and when assembled may not be resold or otherwise marketed unless all required FCC equipment authorizations are first obtained. Operation is subject to the condition that this product not cause harmful interference to licensed radio stations and that this product accept harmful interference. Unless the assembled kit is designed to operate under part 15, part 18 or part 95 of this chapter, the operator of the kit must operate under the authority of an FCC license holder or must secure an experimental authorization under part 5 of this chapter.

3.1.2 For EVMs annotated as FCC – FEDERAL COMMUNICATIONS COMMISSION Part 15 Compliant:

CAUTION

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

FCC Interference Statement for Class A EVM devices

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

FCC Interference Statement for Class B EVM devices

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

3.2 Canada

3.2.1 For EVMs issued with an Industry Canada Certificate of Conformance to RSS-210 or RSS-247

Concerning EVMs Including Radio Transmitters:

This device complies with Industry Canada license-exempt RSSs. Operation is subject to the following two conditions:

(1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Concernant les EVMs avec appareils radio:

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes: (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

Concerning EVMs Including Detachable Antennas:

Under Industry Canada regulations, this radio transmitter may only operate using an antenna of a type and maximum (or lesser) gain approved for the transmitter by Industry Canada. To reduce potential radio interference to other users, the antenna type and its gain should be so chosen that the equivalent isotropically radiated power (e.i.r.p.) is not more than that necessary for successful communication. This radio transmitter has been approved by Industry Canada to operate with the antenna types listed in the user guide with the maximum permissible gain and required antenna impedance for each antenna type indicated. Antenna types not included in this list, having a gain greater than the maximum gain indicated for that type, are strictly prohibited for use with this device.

Concernant les EVMs avec antennes détachables

Conformément à la réglementation d'Industrie Canada, le présent émetteur radio peut fonctionner avec une antenne d'un type et d'un gain maximal (ou inférieur) approuvé pour l'émetteur par Industrie Canada. Dans le but de réduire les risques de brouillage radioélectrique à l'intention des autres utilisateurs, il faut choisir le type d'antenne et son gain de sorte que la puissance isotrope rayonnée équivalente (p.i.r.e.) ne dépasse pas l'intensité nécessaire à l'établissement d'une communication satisfaisante. Le présent émetteur radio a été approuvé par Industrie Canada pour fonctionner avec les types d'antenne énumérés dans le manuel d'usage et ayant un gain admissible maximal et l'impédance requise pour chaque type d'antenne. Les types d'antenne non inclus dans cette liste, ou dont le gain est supérieur au gain maximal indiqué, sont strictement interdits pour l'exploitation de l'émetteur.

3.3 Japan

3.3.1 *Notice for EVMs delivered in Japan:* Please see http://www.tij.co.jp/lstds/ti_ja/general/eStore/notice_01.page 日本国内に輸入される評価用キット、ボードについては、次のところをご覧ください。

<https://www.ti.com/ja-jp/legal/notice-for-evaluation-kits-delivered-in-japan.html>

3.3.2 *Notice for Users of EVMs Considered "Radio Frequency Products" in Japan:* EVMs entering Japan may not be certified by TI as conforming to Technical Regulations of Radio Law of Japan.

If User uses EVMs in Japan, not certified to Technical Regulations of Radio Law of Japan, User is required to follow the instructions set forth by Radio Law of Japan, which includes, but is not limited to, the instructions below with respect to EVMs (which for the avoidance of doubt are stated strictly for convenience and should be verified by User):

1. Use EVMs in a shielded room or any other test facility as defined in the notification #173 issued by Ministry of Internal Affairs and Communications on March 28, 2006, based on Sub-section 1.1 of Article 6 of the Ministry's Rule for Enforcement of Radio Law of Japan,
2. Use EVMs only after User obtains the license of Test Radio Station as provided in Radio Law of Japan with respect to EVMs, or
3. Use of EVMs only after User obtains the Technical Regulations Conformity Certification as provided in Radio Law of Japan with respect to EVMs. Also, do not transfer EVMs, unless User gives the same notice above to the transferee. Please note that if User does not follow the instructions above, User will be subject to penalties of Radio Law of Japan.

【無線電波を送信する製品の開発キットをお使いになる際の注意事項】 開発キットの中には技術基準適合証明を受けていないものがあります。技術適合証明を受けていないものご使用に際しては、電波法遵守のため、以下のいずれかの措置を取っていただく必要がありますのでご注意ください。

1. 電波法施行規則第6条第1項第1号に基づく平成18年3月28日総務省告示第173号で定められた電波暗室等の試験設備でご使用いただく。
2. 実験局の免許を取得後ご使用いただく。
3. 技術基準適合証明を取得後ご使用いただく。

なお、本製品は、上記の「ご使用にあたっての注意」を譲渡先、移転先に通知しない限り、譲渡、移転できないものとします。

上記を遵守頂けない場合は、電波法の罰則が適用される可能性があることをご留意ください。日本テキサス・イ

ンスツルメンツ株式会社

東京都新宿区西新宿 6 丁目 2 4 番 1 号

西新宿三井ビル

3.3.3 *Notice for EVMs for Power Line Communication:* Please see http://www.tij.co.jp/lstds/ti_ja/general/eStore/notice_02.page

電力線搬送波通信についての開発キットをお使いになる際の注意事項については、次のところをご覧ください。 <https://www.ti.com/ja-jp/legal/notice-for-evaluation-kits-for-power-line-communication.html>

3.4 European Union

3.4.1 *For EVMs subject to EU Directive 2014/30/EU (Electromagnetic Compatibility Directive):*

This is a class A product intended for use in environments other than domestic environments that are connected to a low-voltage power-supply network that supplies buildings used for domestic purposes. In a domestic environment this product may cause radio interference in which case the user may be required to take adequate measures.

-
- 4 *EVM Use Restrictions and Warnings:*
 - 4.1 EVMS ARE NOT FOR USE IN FUNCTIONAL SAFETY AND/OR SAFETY CRITICAL EVALUATIONS, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO EVALUATIONS OF LIFE SUPPORT APPLICATIONS.
 - 4.2 User must read and apply the user guide and other available documentation provided by TI regarding the EVM prior to handling or using the EVM, including without limitation any warning or restriction notices. The notices contain important safety information related to, for example, temperatures and voltages.
 - 4.3 *Safety-Related Warnings and Restrictions:*
 - 4.3.1 User shall operate the EVM within TI's recommended specifications and environmental considerations stated in the user guide, other available documentation provided by TI, and any other applicable requirements and employ reasonable and customary safeguards. Exceeding the specified performance ratings and specifications (including but not limited to input and output voltage, current, power, and environmental ranges) for the EVM may cause personal injury or death, or property damage. If there are questions concerning performance ratings and specifications, User should contact a TI field representative prior to connecting interface electronics including input power and intended loads. Any loads applied outside of the specified output range may also result in unintended and/or inaccurate operation and/or possible permanent damage to the EVM and/or interface electronics. Please consult the EVM user guide prior to connecting any load to the EVM output. If there is uncertainty as to the load specification, please contact a TI field representative. During normal operation, even with the inputs and outputs kept within the specified allowable ranges, some circuit components may have elevated case temperatures. These components include but are not limited to linear regulators, switching transistors, pass transistors, current sense resistors, and heat sinks, which can be identified using the information in the associated documentation. When working with the EVM, please be aware that the EVM may become very warm.
 - 4.3.2 EVMs are intended solely for use by technically qualified, professional electronics experts who are familiar with the dangers and application risks associated with handling electrical mechanical components, systems, and subsystems. User assumes all responsibility and liability for proper and safe handling and use of the EVM by User or its employees, affiliates, contractors or designees. User assumes all responsibility and liability to ensure that any interfaces (electronic and/or mechanical) between the EVM and any human body are designed with suitable isolation and means to safely limit accessible leakage currents to minimize the risk of electrical shock hazard. User assumes all responsibility and liability for any improper or unsafe handling or use of the EVM by User or its employees, affiliates, contractors or designees.
 - 4.4 User assumes all responsibility and liability to determine whether the EVM is subject to any applicable international, federal, state, or local laws and regulations related to User's handling and use of the EVM and, if applicable, User assumes all responsibility and liability for compliance in all respects with such laws and regulations. User assumes all responsibility and liability for proper disposal and recycling of the EVM consistent with all applicable international, federal, state, and local requirements.
 5. *Accuracy of Information:* To the extent TI provides information on the availability and function of EVMs, TI attempts to be as accurate as possible. However, TI does not warrant the accuracy of EVM descriptions, EVM availability or other information on its websites as accurate, complete, reliable, current, or error-free.
 6. *Disclaimers:*
 - 6.1 EXCEPT AS SET FORTH ABOVE, EVMS AND ANY MATERIALS PROVIDED WITH THE EVM (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, REFERENCE DESIGNS AND THE DESIGN OF THE EVM ITSELF) ARE PROVIDED "AS IS" AND "WITH ALL FAULTS." TI DISCLAIMS ALL OTHER WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, REGARDING SUCH ITEMS, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO ANY EPIDEMIC FAILURE WARRANTY OR IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE OR NON-INFRINGEMENT OF ANY THIRD PARTY PATENTS, COPYRIGHTS, TRADE SECRETS OR OTHER INTELLECTUAL PROPERTY RIGHTS.
 - 6.2 EXCEPT FOR THE LIMITED RIGHT TO USE THE EVM SET FORTH HEREIN, NOTHING IN THESE TERMS SHALL BE CONSTRUED AS GRANTING OR CONFERRING ANY RIGHTS BY LICENSE, PATENT, OR ANY OTHER INDUSTRIAL OR INTELLECTUAL PROPERTY RIGHT OF TI, ITS SUPPLIERS/LICENSORS OR ANY OTHER THIRD PARTY, TO USE THE EVM IN ANY FINISHED END-USER OR READY-TO-USE FINAL PRODUCT, OR FOR ANY INVENTION, DISCOVERY OR IMPROVEMENT, REGARDLESS OF WHEN MADE, CONCEIVED OR ACQUIRED.
 7. *USER'S INDEMNITY OBLIGATIONS AND REPRESENTATIONS.* USER WILL DEFEND, INDEMNIFY AND HOLD TI, ITS LICENSORS AND THEIR REPRESENTATIVES HARMLESS FROM AND AGAINST ANY AND ALL CLAIMS, DAMAGES, LOSSES, EXPENSES, COSTS AND LIABILITIES (COLLECTIVELY, "CLAIMS") ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH ANY HANDLING OR USE OF THE EVM THAT IS NOT IN ACCORDANCE WITH THESE TERMS. THIS OBLIGATION SHALL APPLY WHETHER CLAIMS ARISE UNDER STATUTE, REGULATION, OR THE LAW OF TORT, CONTRACT OR ANY OTHER LEGAL THEORY, AND EVEN IF THE EVM FAILS TO PERFORM AS DESCRIBED OR EXPECTED.
-

8. *Limitations on Damages and Liability:*

8.1 *General Limitations.* IN NO EVENT SHALL TI BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, COLLATERAL, INDIRECT, PUNITIVE, INCIDENTAL, CONSEQUENTIAL, OR EXEMPLARY DAMAGES IN CONNECTION WITH OR ARISING OUT OF THESE TERMS OR THE USE OF THE EVMS , REGARDLESS OF WHETHER TI HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES. EXCLUDED DAMAGES INCLUDE, BUT ARE NOT LIMITED TO, COST OF REMOVAL OR REINSTALLATION, ANCILLARY COSTS TO THE PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES, RETESTING, OUTSIDE COMPUTER TIME, LABOR COSTS, LOSS OF GOODWILL, LOSS OF PROFITS, LOSS OF SAVINGS, LOSS OF USE, LOSS OF DATA, OR BUSINESS INTERRUPTION. NO CLAIM, SUIT OR ACTION SHALL BE BROUGHT AGAINST TI MORE THAN TWELVE (12) MONTHS AFTER THE EVENT THAT GAVE RISE TO THE CAUSE OF ACTION HAS OCCURRED.

8.2 *Specific Limitations.* IN NO EVENT SHALL TI'S AGGREGATE LIABILITY FROM ANY USE OF AN EVM PROVIDED HEREUNDER, INCLUDING FROM ANY WARRANTY, INDEMNITY OR OTHER OBLIGATION ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THESE TERMS, , EXCEED THE TOTAL AMOUNT PAID TO TI BY USER FOR THE PARTICULAR EVM(S) AT ISSUE DURING THE PRIOR TWELVE (12) MONTHS WITH RESPECT TO WHICH LOSSES OR DAMAGES ARE CLAIMED. THE EXISTENCE OF MORE THAN ONE CLAIM SHALL NOT ENLARGE OR EXTEND THIS LIMIT.

9. *Return Policy.* Except as otherwise provided, TI does not offer any refunds, returns, or exchanges. Furthermore, no return of EVM(s) will be accepted if the package has been opened and no return of the EVM(s) will be accepted if they are damaged or otherwise not in a resalable condition. If User feels it has been incorrectly charged for the EVM(s) it ordered or that delivery violates the applicable order, User should contact TI. All refunds will be made in full within thirty (30) working days from the return of the components(s), excluding any postage or packaging costs.

10. *Governing Law:* These terms and conditions shall be governed by and interpreted in accordance with the laws of the State of Texas, without reference to conflict-of-laws principles. User agrees that non-exclusive jurisdiction for any dispute arising out of or relating to these terms and conditions lies within courts located in the State of Texas and consents to venue in Dallas County, Texas. Notwithstanding the foregoing, any judgment may be enforced in any United States or foreign court, and TI may seek injunctive relief in any United States or foreign court.

Mailing Address: Texas Instruments, Post Office Box 655303, Dallas, Texas 75265
Copyright © 2023, Texas Instruments Incorporated

重要なお知らせと免責事項

TI は、技術データと信頼性データ (データシートを含みます)、設計リソース (リファレンス デザインを含みます)、アプリケーションや設計に関する各種アドバイス、Web ツール、安全性情報、その他のリソースを、欠陥が存在する可能性のある「現状のまま」提供しており、商品性および特定目的に対する適合性の黙示保証、第三者の知的財産権の非侵害保証を含むいかなる保証も、明示的または黙示的にかかわらず拒否します。

これらのリソースは、TI 製品を使用する設計の経験を積んだ開発者への提供を意図したものです。(1) お客様のアプリケーションに適した TI 製品の選定、(2) お客様のアプリケーションの設計、検証、試験、(3) お客様のアプリケーションに該当する各種規格や、その他のあらゆる安全性、セキュリティ、規制、または他の要件への確実な適合に関する責任を、お客様のみが単独で負うものとし、

上記の各種リソースは、予告なく変更される可能性があります。これらのリソースは、リソースで説明されている TI 製品を使用するアプリケーションの開発の目的でのみ、TI はその使用をお客様に許諾します。これらのリソースに関して、他の目的で複製することや掲載することは禁止されています。TI や第三者の知的財産権のライセンスが付与されている訳ではありません。お客様は、これらのリソースを自身で使用した結果発生するあらゆる申し立て、損害、費用、損失、責任について、TI およびその代理人を完全に補償するものとし、TI は一切の責任を拒否します。

TI の製品は、[TI の販売条件](#)、[TI の総合的な品質ガイドライン](#)、[ti.com](#) または TI 製品などに関連して提供される他の適用条件に従い提供されます。TI がこれらのリソースを提供することは、適用される TI の保証または他の保証の放棄の拡大や変更を意味するものではありません。TI がカスタム、またはカスタマー仕様として明示的に指定していない限り、TI の製品は標準的なカタログに掲載される汎用機器です。

お客様がいかなる追加条項または代替条項を提案する場合も、TI はそれらに異議を唱え、拒否します。

Copyright © 2026, Texas Instruments Incorporated

最終更新日 : 2025 年 10 月